

医療福祉の地域創造会議 通信 第110号

(R5.5.1)

新年度が始まり、地域創造会議は新しい名称での活動がスタートしました。設立当初より大切にしてきた「医療福祉」という言葉を維持しながら、**全世代型の地域包括ケアの構築**をよりいっそう目指していきます。これからもたくさん参加していただけると嬉しいです！よろしくお願いいたします。



医療福祉の地域創造会議の変更点

名称の変更

- ・滋賀県オリジナルの「医療福祉」という言葉は“維持”
- ・「QOL」の延長線上に「QOD」の実現があるという考えのもと、誰もが「自分らしく暮らし続ける」ことや「よく生き抜く」ことを目指せる社会・地域を創るという本来の目的を明確にするため「在宅看取り」は“削除”
- ・本会の目的をイメージしやすくするために、柔らかなサブタイトル『～人生楽しくイキイキ生きる～』を新たに設定

事業の明確化

- ・【学び・つながり事業】自覚者どうしが繋がりを広げ、楽しみながら学ぶ場として、ワーキングや総会・研修会を開催
- ・【地域交流事業】各地域の取り組みとのコラボ企画等を開催し、各地域の実践を相互に学び合うことで、ブラッシュアップや好事例の横展開を図る
- ・【県民啓発事業】県民が医療や福祉を自分事として考えるキッカケをつくる場として、誰でも参加できる県民フォーラム等を開催

企画検討委員会の設置

- ・地域創造会議の運営・企画に協力するメンバーを集め、**企画検討委員会**を設置
- ・事業企画への参画、WGや各事業の運営への協力などの役割を担ってもらうことにより、**公民協働で事務局の運営**を行う
- ・これまでは高齢分野の「QOD」に関する内容が中心であったが、**全世代型の地域包括ケアの構築**に向けた「QOL」、「障害関連」、「子ども関連」なども取り入れ、テーマの幅を広げる

第109回ワーキンググループ会議 (R5.3.23)

「今年度の振り返りと意見交換」

- 進行：事務局長/滋賀県健康医療福祉部 理事
角野 文彦

令和4年度は10回のワーキンググループ会議を開催し、延べ446名もの方に参加していただきました。

3月は角野事務局長の進行で一年間を振り返り、たくさんの感想やご意見をいただきました。ここに、一部紹介します。



角野文彦 事務局長

～創造会議への思い～

- ・多職種の方と交流することで、現場の本当のことを学ぶことができ勉強になっている
- ・どの参加者も自主的に「この場に来たい！」と思われていることが素晴らしく、気軽に参加させていただけることをありがたく感じている
- ・地域の研究会にも参加しているが、ここに来れば圏域を越え、地域では出ないアイデアをたくさんいただけることが嬉しい
- ・現地参加の方が皆さんと意見交換が出来たり良い刺激がもらえるのではと思い、今年度は意識して会場に来させていただいた
- ・看取りは高齢者だけの問題でなく、考え方を広くしないといけないと改めて学んだ
- ・つながりができることで、日々の仕事の中で困った時に相談できる方ができて心強い



～今後の活動への期待・要望～

- ・現場で対応している方の声をたくさん聴きたい
- ・自分自身が後期高齢者となり、日々感じている『必要と思えること』を提案・提供したい
- ・ボランティアの方々の取り組みや実体験
- ・今の時代、宗教は難しい面もあるが、そういう視点もあると良いと思う
- ・障害者への支援
- ・在宅患者への訪問時に万一倒れていた時の初動について
- ・ヒートショック防止も含め、いつまでも元気にいられる家、または暮らしについて、予防の観点からの話題提供
- ・多文化共生
- ・子どもに関すること（命、育て方、育ち方の問題、圏域による違いなど）の情報提供や、現場での取り組みを知りたい
- ・施設内看取りの事例や、在宅での独居事例
- ・自助力の向上に関すること
- ・運動や身体を動かすことなど、心や身体をととのえることについて
- ・美容師、僧侶など、奇想天外な方にご登場いただきたい
- ・各地で開催することが周知にも繋がると思う
- ・在宅医療をより強力にするために、医師との交流をもう少し強めてはどうか
- ・コロナを経験した我々はどのように行動していけば良いのか

【次回ワーキンググループ会議】

○日時：令和5年5月25日（木）18:30～20:00

○場所：滋賀県庁 新館7階大会議室（Web可）

○テーマ：

『（仮題）「これからの私」、「もしもの時のために」、「大切な人へ」未来や人生の最期について思いをつなぐエンディングノートの広がりに向けて』

○話題提供者：守山市在宅医療・介護連携サポートセンター
保健師 浦西理絵さん

医療福祉の地域創造会議 事務局

（滋賀県庁 医療福祉推進課内）

Tel 077-528-3529

e-mail info@chiikisouzoukaigi-s-higa.jp

